



c l i c k !

情報処理センター通信



CONTENTS.

- ◆ご挨拶／センター長より 1
- ◆特集 2
→情報処理センターのセキュリティ対策
- ◆情報処理センターからのお知らせ 3
→学外からのファイル転送方法を変更します
- ◆Mr.KOBA のhelpdesk メモ 3
- ◆情報処理センターレポート 4
→情報処理センターはどんなところ?
- ◆編集後記 4



<<ご挨拶>> センター長より

日ごろ情報処理センターの運営にご理解ご協力いただき御礼申し上げます。今年4月から情報処理センター長を拝命しました自然科学系の宮寺です。力量不足ではございますが、学内の安定した情報環境の維持、利用者へのサービス向上を目指し努力する所存です。宜しくお願い申し上げます。

これまでに頂戴した皆様方からの貴重なご意見から、皆様との情報共有の必要性を感じ、情報処理センター通信を発行することとしました。10年近く前にもセンター通信が発行されていたようですが、今回は通称を“c l i c k”として装いを改めました。これは皆様のクリックによって、情報処理センターとの距離を縮め皆様方へのサービス向上が図れればとの我々の願いが込められております。

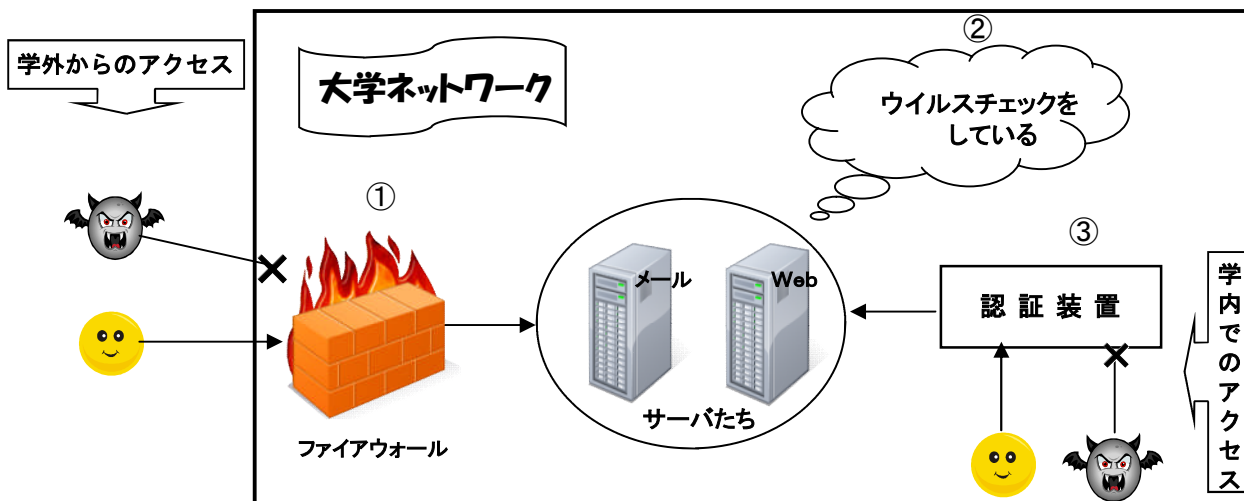
“c l i c k”には、センターからの皆様へのご連絡、情報提供、有用ツールのご紹介、スタッフの紹介など、多様な内容を盛り込んで発行する予定です。情報処理センター教職員一丸となって、日常業務に加え新たな取り組みも行なってまいります。今後“c l i c k”を通して紹介できればと思っております。

“c l i c k”は、毎月、ポータルを介してをお送りさせて頂く予定です。皆様のクリックをお待ち申し上げます。

情報処理センター長 宮寺 庸造

特集

情報処理センターのセキュリティ対策



インターネットを始め情報技術（IT）は日々便利になっておりますが、悪意を持って不正な行為をしたり危害を加えようとする者も後を絶ちません。そうした行為に備えて情報処理センターでは以下のような環境によりセキュリティを保っています。

①不正侵入と不正アクセスの防止

「ファイアウォール」という機器が大学内ネットワークと学外のインターネットを繋ぐ部分に門番のように設置されています。この機器により予め設けられた条件の通信だけが、許可され、それ以外の通信は遮断することにより学外から学内のサーバ等への攻撃を防いでいます。

②ウイルスの検出と駆除

ウイルスの多くは、メールの添付ファイルやWebサイトからダウンロードしてきたソフトウェアに含まれ、知らずに実行して感染するケースがほとんどです。これらのウイルスをメールサーバやプロキシサーバにて検疫を行いウイルスのまん延を防ぎます。

③不正利用の防止

ネットワークや各システムを利用する際にIDとパスワードによる個人認証を行います。これにより大学関係者以外の方が利用出来ないように制限しています。

これらによりある程度の脅威からは守られますが、やはり万能ではありませんので個人でもセキュリティに対する意識を持つことが大切です。

心得

- ★お使いのパソコンにはウイルス対策機能などを含むセキュリティソフトをインストールする
- ★新しいタイプのウイルスに対応する為にセキュリティソフトの更新は頻繁に行う
- ★覚えの無いメールは読まずに捨てる
- ★怪しいWebサイトは開かない



情報処理センターからのお知らせ

学外からのファイル転送方法を変更します



今までのファイル転送方法(FTP)は、クライアントとサーバ間で通信する際に入力するパスワードが平文(暗号化されないデータ)として通信されるので、パスワード漏えいの恐れが高くなります。加えて、ログイン試行の制限が行えないので、辞書攻撃等によるアカウント乗っ取りの対象となり易いのです。

そこで、情報処理センターが運用しているサーバのうち、計算サーバ(cedar)とWebサーバ(www)に対して、学外からのFTPによるファイル転送を遮断することにいたします。

情報処理センターでは、FTPの代わりとして、セキュリティの高いSCP・SFTPを新しいファイル転送方法として推奨いたします。

前出したFTPはパスワードが暗号化されませんが、SCP・SFTPはパスワードを暗号化します。ファイル転送時も同様に暗号化いたしますので、セキュリティ確保の面からも、学外からだけでなく学内でもこの通信方法をお使いいただくことを推奨いたします。

<対応ソフト>

Windows: WinSCP (フリーウェア) <http://winscp.net/eng/docs/lang:jp>
 Fugu (フリーウェア) <http://rsug.itd.umich.edu/software/fugu/> (英語サイト)
 Mac: { Cyberduck (フリーウェア) <http://cyberduck.ch/> (英語サイト)
 Fetch (シェアウェア) <http://fetch.jp/>

利用方法につきましては、順次情報処理センターWebページにてマニュアルをご用意いたしますのでご覧ください。また、情報処理センターで推奨していたFTPソフト『FFFTP』は、この通信方法に対応していないためお使いになれません。ご面倒でも上記にありますソフトに変更していただきますようお願いいたします。

☆語句説明☆

ファイル転送

異なる2台のコンピュータ間で、ネットワークを経由してファイルをやりとりすること

辞書攻撃

パスワードの割り出しや暗号文の解読に使われる攻撃手法のこと
 ここでは、辞書に載っている単語を次々と試したり、またはその単語に数字を加えたり大文字と小文字を混ぜたりしてパスワードを割り出すことを指す

【参考】

大学におけるセキュリティの方針

「[情報セキュリティポリシー](http://www.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/policy/policy.pdf)」
 (<http://www.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/policy/policy.pdf>)

「[情報セキュリティガイドライン](http://www.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/policy/guide.pdf)」
 (<http://www.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/policy/guide.pdf>)

Mr.KOBAのhelp deskメモ



ヘルプデスクメモでは、みなさんが大学でPCをお使いになる時に役立つ情報をお届けします。

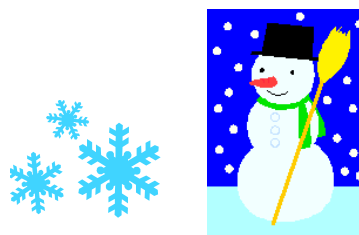
第1回目はウイルス対策ソフトについてです。

ウイルス対策ソフトは複数インストールしないこと。それをしてしまうとソフト間で競合してしまい、動作が不安定になります。インストールした後は定期的にパターンファイル(ウイルスを駆除するためのファイル)を更新しないと危険です。最新のウイルスに対応できるようにしましょう。



情報処理センターレポート

情報処理センターはどんなところ？



場所は、教育実践研究支援センターの左隣、総合メディア教育館の向かいにある3階建ての建物の2階です。1階は「情報端末」教室、3階は「情報処理センター長室・森本康彦研究室」です。

サーバー室
大学ネットワークの中核です。各サーバーとネットワーク機器が収められています。



開室時間：平日 9:00～17:00(土日祝は閉室)



事務室
技術職員2名、技術補佐員2名の4名体制です。



フリールーム
質問対応や大判プリンターの印刷で使用しています。
パソコンについて分からないことがありましたらお気軽にお越しください。

[編集後記]

最後のセンター通信から早6年。装いも新たに新生センター通信「click!」を発行する運びとなりました。昔はB4用紙1枚で収まるように作成して紙で皆様にお渡ししていましたが、これからはネットを通じてWebページからお送りするようになります。よろしくお願いたします。

さて、第一回目は「セキュリティ」について特集しました。大学内でのネットワークセキュリティ事情について、少しでも興味を持ってくだされば嬉しいです。

毎月お届けできるか編集長の肩にかかっている…ようなので、今からビビリ気味。(前)

情報処理センター

- TEL 042-329-7710 □FAX 042-329-7711
- URL <http://www.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/>
- E-mail ipcenter@u-gakugei.ac.jp

